



福利厚生事業 福岡日帰りバスツアー

豪華ビュッフェと熱気溢れた野球観戦＆癒しの水族館

恒例行事となっている日帰りバスツアーを8月22日(土)に実施し、組合員と福利厚生会員、その家族を合わせて約60人が参加しました。

一行はまず、ヒルトンホテルでランチビュッフェを存分に楽しんだ後、「PayPay ドームでのプロ野球観戦(福岡ソフトバンクホークス対オリックス・バファローズ)」と「マリンワールド海の中道の水族館見学」の2コースに分かれ、それぞれの目的地へ向かいました。

(詳細はレポートをご覧ください。)

復路の各バス車内では、「野球スコア当てゲームの結果発表」や「海の生き物クイズ」が行われ、大人も子どもも一緒になって大いに盛り上がりしました。最後には景品も配られ、参加者は楽しい思い出とともに、お土産として持ち帰りました。参加者同士の交流も深まり、夏の日を満喫する楽しいバスツアーとなりました。

【水族館 レポート】

海の生き物に大歓声！

★マリンワールドでは、博多湾を一望できるショープールで、音楽に合わせて繰り広げられるイルカとアシカの華麗なパフォーマンスに、参加者から大きな歓声が上がりました。また、水深7m、横幅24mのダイナミックな外洋大水槽では、体長の大きなサメやエイ、群れをなして泳ぐイワシなど、約80種類の魚たちを間近に見ることができました。迫力あるショーと多彩な海の生き物を存分に楽しみ、参加者にとって楽しいひとときとなりました。



【野球観戦 レポート】

ホークス打線が爆発！ 7対1で快勝



★試合は1回裏、近藤健介選手と栗原陵矢選手が2者連続となるソロホームランを放ち、ホークスが幸先よく2点を先制。5回には柳田悠岐選手が3ランホームランを放ち、さらにリードを広げました。投げては先発の大津亮投手が好投。8回を5安打1失点、6奪三振に抑え、今季10勝目を自身初めて達成しました。打線も終盤に1点を追加し、試合は7対1でホークスが快勝しました。球場では、ホームランが飛び出すたびに大きな歓声が沸き起こり、参加者も声援を送りながら、迫力あるプロ野球観戦を満喫しました。



青年部学習会

NISA 制度 ～早く・多く・長く～

青年部は7月30日(木)、パルトピア山口防長青年館において学習会を開催しました。中国労働金庫の藤原職員を講師に迎え、「NISA 制度で達成したいこと」と題して、青年部組合員20人が講義を受けました。

講義ではまず、老後、公的年金を受給するようになった後も現在の生活水準を維持していくためには、自ら将来に備えることが重要であると学びました。その後、NISA 制度の特徴や活用方法について説明を受けました。

積立投資枠と成長投資枠を併用した資産形成について学ぶことで、将来の生活に向けた資産運用を前向きに考えるきっかけとなる学習会となりました。



カンパ取組報告(御礼)

「原爆被爆者支援カンパ」	48人	5,200円
「熊本地震被災者支援災害特別カンパ」	141人	52,579円
「第39回反核平和の火リレーカンパ」	80人	8,200円

ご協力いただきありがとうございました